

宇都宮東高等学校 Q & A

多く寄せられた質問にお答えします。

Q：入試はどのように実施されますか。

A：本校入試で、他の高校と大きく異なる点は、高校からの入学定員の全部を2月に実施する特色選抜の定員とするところです。募集定員は高校からの入学定員55名と附属中学校からの欠員分です。

Q：一般選抜を行ったことはありますか。

A：特色選抜で定員に満たなかった場合は、一般選抜を行うことができますが、特色選抜が始まってからは、一度も実施していません。

Q：特色選抜の資格要件について教えてください。

A：「大学進学に向けて高い目標をもって学習する」ことと、「中学生活に積極的に取り組んできた」ことが資格要件です。本校の特色選抜は、他の多くの高校とは異なり、特別な実績は必要ありません。向学心をもって頑張る生徒を求めています。

Q：特色選抜はどのように実施されるのですか。

A：国語・数学・英語、各40分の学校作成問題による学力検査と15分程度の集団面接を行います。国語の作文と英語のリスニングは実施しません。

Q：学校作成問題の難易度はどの程度ですか。

A：一般選抜と同レベルの問題です。一般選抜の難易度を超えるような難問や奇問の出題はありませんので、一般選抜に向けての受験勉強で十分に対応可能です。

Q：何点くらいとれば合格できますか。

A：学校作成問題は、各教科100点満点の合計300点満点と、調査書200点満点の合計500点満点の点数と面接結果をもとに総合的に判断して、可否を決定しています。ですから、300点満点の学校作成問題で何点とれば合格できるかは、受検倍率等によって変わるので、はっきりとは言えません。

Q：面接はどのように評価されますか。

A：公表されているように、段階評価を行います。本校で学びたいという意欲と態度を持って臨んでください。特別な準備をする必要はありません。

Q：高校から入学しても、附属中からの出身者と仲良く過ごせますか。

A：高校1年生へのアンケート結果によると、高校からの入学生の多くがこの点について心配していましたが、入学後すぐに不安が解消されたと答えています。安心してください。

Q：入学後、学習の進度で附属中出身者に遅れることはありませんか。

A：本校附属中学校ではいわゆる先取り学習は行っていません。高校1年生の授業は、同じスタートラインから始まります。

Q：高校からの入学生の進路状況はどうなっていますか。

A：附属中学校からの生徒と同じ目標に向かって切磋琢磨しながら、自分の進路を実現させています。本校の進路は国公立大学への進学者が多いことが特徴です。「学校案内」や「学校ホームページ」に過去の進学状況が載っていますので、参考にしてください。



栃木県立宇都宮東高等学校

〒321-0912 宇都宮市石井町 3360-1

TEL 028 (656) 1311(代) FAX 028 (656) 7540

URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyahigashi/nc3/>